

Graph Paper (方眼クロス) 品番 : K-405・406

特徴 : 方眼紙をデザインしたフィルム汚れ防止・抗菌タイプの壁紙です。

選択上の注意

- 商品の性質上、寸法は正確ではない場合がありますのでお含みおきください。
- 商品の性質上、方眼の線が斜行して見える場合があります。
- チョークや油性ペンなどの使用を推奨する商品ではありません。
- 一般ビニル壁紙と比較して施工難易度が高いため、施工費が割増しになる場合があります。

施工準備

- 低温時には商品が固くなっていることがあるため、室内を暖めてください。

下地調整

- 入念な下地処理を行い、施工面を平滑にしてください。
- モルタル・ベニヤ下地に施工する場合は、フクレやアクを防ぐため、シーラー処理をしてください。

接着剤塗布

■ 接着剤

接着剤は NEW サンゲツ糊 (BB-378)、ゼロホルマリン (BB-308) を適した糊に調合するか、ミックス糊 (BB-307) を原液のまま使用することをおすすめします。

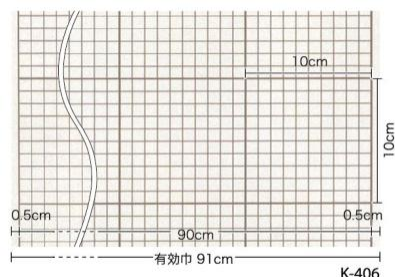
■ オープンタイム・保管

オープンタイムは 15~30 分が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。特に気温の低い時期には、オープンタイム不足はフクレ等の原因になることがあります。

- 糊付け後は折りジワがつかないように大きくたたみ、上積みは避けてください。

貼り付け

- 出隅の納めの際は折り曲げた壁紙の表面からきれいな布でしっかりと押さえてください。
- 重ね切りする場合は下地ボードの表面を切らないように下敷テープを入れて施工してください。
- 有効巾 (91 cm) での施工をおすすめします。方眼でジョイントした場合ジョイント部分が目立つ場合があります。
- 施工後は表面に付着した糊や汚れをきれいに拭き取ってください。拭き残しがあると変色の原因になることがあります。



※有効巾 (91 cm) で施工した場合 1 cm の余白部分が入ります。

注意事項

- 画鋸を使用した場合、跡が残りますのでお含みおきください。
- ガムテープやセロハンテープなど粘着力の強いテープを使用しないでください。表面の剥がれや変色の原因になります。
- 粘着力の弱いテープの場合でも長時間ご使用になりますと、変色の原因になる場合があります。
- 日常の汚れは、かたく絞ったスポンジやタオルで水拭きしてください。落ちにくい場合は中性洗剤や消毒用アルコールをご使用ください。壁紙表面に残った洗剤は変色の原因となりますので、真水かぬるま湯できれいに拭き取ってください。